

名経大通信

第23号

名古屋経済大学

<http://www.nagoya-ku.ac.jp/>

2008年1月15日

p1~2 学生たち 地域とふれあう

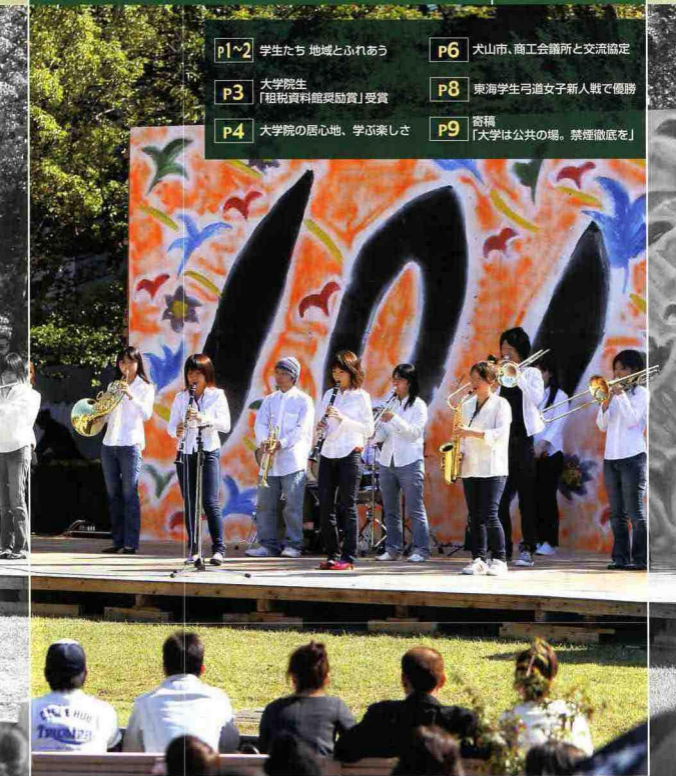
p6 犬山市、商工会議所と交流協定

p3 大学院生
「租税資料館奨励賞」受賞

p8 東海学生弓道女子新人戦で優勝

p4 大学院の居心地、学ぶ楽しさ

p9 寄稿
「大学は公共の場。禁煙徹底を」



地域とふれあう

内モンゴルのチャリティー公演へ

やどかり塾 (楽田地区) へ



新年にあたり

学長 末岡照章

皆さん、おめでとうございます。夢ふくらむ新年、若い方々は「よし、今年こそ」との気概と決意を新たにされていることと思います。目標に向けて邁進されること願っています。本大学では学生諸君が学内外を開き、活動を広げ、着実に実績を重ねている姿を頼もしく感じています。本学でも地域社会とのつながりをさらに深めるとともに、取り組を進めています。今、私立大学は多種多様な課題を抱えています。平成二十一年は、本学が大学の認証評価を受ける大切な年でもあります。大学の英知と努力を傾け、今年も強みと区切りをつける一年にしたいと念じています。



平成十九年十二月二三日、私たち学生十五名は、大山田郡楽田地区で行われた「やどかり塾」にスタッフとして参加した。

楽田は以前、山の手という行事がであった。一語の字には仲間や友達という意味がある。「山の手」は、春と秋に子どもが集まって山の山に農作業を祈願するものだ。この行事を通して地域の人や友達との信頼や協力の大切さを実感していたのだが、昭和二十年代に入って廃れたが、昭和三十年代になって廃れた現代版ともいえるもので、今年六回目となる。

私はやどかり塾に来て、小学生ともふれ合い、沢山のひとを体験した。私の班には、男女四人、学生五人の

九人がいた。その中に六年生は四人いて、係を決める時は積極的に動いてくれたので、高学年になるにつれて後輩の面倒をみようとしていることに感心した。その反面いけないこともある。それを見逃さず気が付いたらそれを懲らす勇気をもたなければいけないと思った。

自由時間になると遊ぶにも生懸命だった。外で思いっきり走り回り、鬼ごっこをやった時も、私からは逃げたかった。一目目に行われた所解で、「子どもは子どもらしく」という話を聴いた。何をやるにも、生懸命だったので、それがかわいそうだ、小学校の先生はやりがいい感じがするのかもしれない。



(人間生活科学部幼児保育学科一年 寺島 恵)

「スーホの白い馬」朗読

内モンゴル歌劇団によるチャリティーコンサート「大草原からの響き」が十一月三日、火山山麓観光センターで開催されました。沙漠防止、苗基地温室を目的にした内モンゴルの若手音楽家たちの意欲に古くも経済学部も協賛し、本学の学生二人が「スーホの白い馬」の朗読に、また民族衣装でファッションショーのモデルとして二人が参加しました。

そのステージに立つ、太田みやこさん(幼児保育学科三年)、ナラン・トラガさん(経営学部四年)内モンゴル留学生に、感謝を寄せてもらいました。



初めに内モンゴルの方々によるチャリティーの白い馬」の朗読をなさされた若田佳佳さん(経済学部一年)は、「スーホの白い馬」の朗読をなさされた。スーホは、スーホの白い馬」の朗読をなさされた。スーホは、スーホの白い馬」の朗読をなさされた。

と私は互いに小学生の時に見たこととあり、懐かしみながら当日を迎えました。

念で楽器の演奏を聴いている方々も私たちは言葉の違いもあり、二人は不安ながらも「写真」としてと話しかけられました。一緒に写真を撮ることに助けられ、本番前には声を掛け合うこともできました。

いたステージに立つと、一気に緊張が高まりました。馬頭琴の演奏は、私たちが力強い響きに支えられ、朗読することができました。スーホと馬がまるで目の前にいるようなそんな演奏でした。こちらと視線を向

母国の衣装つけ共演



今度のチャリティーコンサートで一番喜ぶのは、公演のあと、多くのお客さんが支援金に協力してくださったことです。火山の人たちは素晴らしい。

私は本に来て、一年半、福岡市で日本語の勉強をしました。そのあと、とうとうよかへ、東京、大阪に次いで、「名古屋」も本市であり、「経済」を学んだかったので、名古屋経済大学を選びました。知り合いは、一人で部屋探しから始めました。

自分の民族の言葉と衣を持つていっているのは誇りですが、伝統の文化や習慣が薄れ、民族衣装も日常見られなくなり、残念です。だから、喜んでモデルになり、後輩の男学生ホウ・ソウゴウさん(経営学部一年)と一緒にステージをぐるりと回りました。

両親は北京に近い天津でモンゴル料理店を開き、私も夏休みに手伝っています。日本で得た知識を自分にかける期間を生かすつもりです。そのため、大学院に進もうと思っています。



(人間生活科学部幼児保育学科三年 太田みやこ)

内モンゴルの若手音楽家、本学からのチャリティーコンサート「大草原からの響き」に出演する学生二人(左から右へ)ナラン・トラガさん(経営学部四年)、太田みやこさん(幼児保育学科三年)。

母国の衣装つけ共演。左から右へ、太田みやこさん(幼児保育学科三年)、ナラン・トラガさん(経営学部四年)。

母国の衣装つけ共演。左から右へ、太田みやこさん(幼児保育学科三年)、ナラン・トラガさん(経営学部四年)。

母国の衣装つけ共演。左から右へ、太田みやこさん(幼児保育学科三年)、ナラン・トラガさん(経営学部四年)。

大学院の居心地 学ぶ楽しさ

法学研究科企業法学専攻修士後期課程 佐藤豊和

国際租税スペシャリスト目指し

法学研究科企業法学専攻修士後期課程 田中佳織

大学院生の田中佳織さん 租税資料館奨励賞を受賞

財団法人租税資料館・武田昌輝理事長の第十六回租税資料館奨励賞に、名古屋経済大学大学院法学専攻修士後期課程一年生の田中佳織さんが「修士論文『投資ファンドを利用した国際的租税回避とその対応策』」が受賞し、十月二十五日、東京の同資料館で授賞式に臨みまされた。

法学、税法と関連のある学術的研究を助成するため、優れた著書、論文に対しえられます。奨励賞の対象は大学院生です。受賞した田中さんには研究の取り組みについて書いてもらいました。

私は本学の本学正教授に師事し、租税法、特に国際租税法の研究をしております。

租税法は、他の様々な専門領域と関係深く、憲法、行政法といった公法、民法、会社法を中心とした私法、税法、経済法、さらに国際的には租税条約・外国租税法など幅広い知識が必要とされています。

私が、もともと法学部ではなく、商学部の出身、また日本大学に在籍する学生を経て大学院法学研究科に進学したため、本大学院の修士課程に入る初めは不安な面も「法律の勉強」に対する本能的な「法律的知識」が生じる前提には様々な経済活動があり、その法律の知識や経験が生かされることを知り、面白さを実感しました。

一方で、修士課程での目標は、なんとこれも修士論文を完成させることです。そのためにも、法律の論文を書く力が必要となります。

修士課程の方がテーマを通じて、基礎的な法学の理解から、先行研究の収集方法、現状分析、問題提起、解決法へと繋がって研究方針のイメージとてんできました。そのプロセスで強い自信・論文の書き方に悩むことも多く、日々の研究に没頭することができました。

修士課程のゼミでは、租税法、税法を中心にとした国内租税法を前提とした上、国際租税法の研究を行います。毎朝先生が来てくださり、テーマについて、租税法とどうすると税法が基礎にある法政策や改正の要否を検討する議論まで

進め、多角的な視点から実践的な議論を行うことにより、論理的な思考力やプレゼンテーション能力も身につけ、研究者を目指す学生にとっても、実務者としても目指す学生にとっても大変有意な場であると思います。

こうしたトレーニングを受けることができるのは、そうそうないと思います。ゼミ生の方々が租税法志望の方などでは、専門性の根幹となる資格試験の勉強では決して得られない知識や力が必要ですし、それは実務についても大きなアドバンテージになるとも多くの先輩方もおっしゃっており、私もなまなう思います。

私は、修士論文進学について、租税法を生業とする方々や国際租税のスペシャリストになりたいと思える学生にぜひ進んでほしいと思います。本学には、その知識や経験、考え方をすべてでのびのびと学ばせ、素晴らしい先生で、素晴らしいゼミがあり、私もなまなう思います。



本庄教授と記念撮影



名古屋・栄の久屋大通りで

今、私は岐阜市で税理士事務所を構えています。ほとんどゼロからのスタートでした。かたや、名古屋経済大学大学院に通い、今年で八年になります。

毎年、冬が来るころ、栄の久屋大通り散歩を歩いていると、胸に去来するのがあります。高沢清治は、自らの魂の根拠を心象風景と表現していますが、冬の久屋大通り公園は私にとっての心象風景です。そこを通るたびに、初めて大学院を訪れた日の思いがよみがえります。

八年前、大学院の入試のころは、人生で一度だけでした。二年前に父と別れて、だからといってシリアスになるのではなく、また一発奮起するまで、流れにまかされて生きていました。東で仕事をしていま

が、ダメ人間に分類されていたとまでいって。通告にやっつけて何とかなるよ、という気分漂然と不安、そして日々で。大学院に入るとは税理士になるためです。租金が税理士事務所を営んでいましたが、父の死後、私が後継者になり、税理士と呼び戻され、資格をもらえるメになったのです。小さな見えない租父や両親の仕事を小さくして、この細々とした仕事を継ぐことは抵抗がありました。今さらながらは抵抗を断っていました。

修士課程一年と、祖父も亡くなりました。修士業といものは、一代限りで、資格を持つ後継者がいなければ事務をたななければなりません。後を継ぐために勉強を始めたのですが、情けないことに、この時点でまた一科目も合格していませんでした。修士論文のテーマを決めなければならないのですが、事務所計算の「ゴダゴダで大学院に行きまひれ、ゴダゴダはやめよ」と思っています。

事務所もなく、試験勉強もつら、ものごとに染みつかぬ高校の先生でやるか、くらの考えで、ま、大学院の仲間が電話をくれた。親戚、来ないけれどどうしたの？と尋ねられ、私は事情を話し、

やめる気がたど伝えた。すると、「もったいないから、修論は書こう」と言ってくれました。この友に感謝しなければなりません。

人生の転機は、ちっぽちとした一言がきっかけです。それらの一年は準備期間で、修士論文の進捗は朝から大学院に通い、修士論文の進捗は夜に専門学校の行き、税理士試験の勉強をしました。このときほど、ものごとに打ち込んだことはありません。税理士試験もこの年か受かりはめしました。修士論文も何百回も直し、書き直し、納得のいくものになりました。

修士論文が進捗するころ、博士後期課程への進学を決めました。その後にも税理士をややめなければいけないわけですが、研究は面白く、多少寄り道してもいいかと思いました。論文や資料をササチ、読みこんで、文章を書き、独自の論点を紡ぎました。学問の醍醐味の一端に触れたような気がしました。

指教授である酒巻雅彦先生からは本心でいろいろ話をうかがいました。今もおおきな存在です。かげがえのない存在です。博士課程一年



佐藤豊和さん
本学大学院出身の会計士・税理士が集まって毎年4月発足した「名古屋経済大学会計人会」の幹事長

目からは助手として、後輩の論文作成の補助もさせていただきました。租税士試験資格・富額名前は見つけたときは意外と楽でした。しかし、しばらくは顔がはらみ、すれ違ひ人ばかりかと思つたことでした。博士課程三目的のときに母を亡くしました。学問が面白くなったときは、母の念のため、研究者の途を目指して、たもてたのですが、やはり税理士に食っていくことにしました。母の念のためか、私にとって好転折がありました。私にとって、名古屋経済大学大学院が本当に居心地のよい場です。自分が今、どんなの身とています。今、不安を抱えている方々も、あきらめなくても大丈夫。希望が叶えば、関心のある思いも、吹き飛ばさず、練習していることですが、夜明けの前が一番暗い。しかし、夜明けは来ます。

雲南大学に一年

中国の「影の首」にある雲南省、省都昆明市の別名「春城」と呼ばれ、その名の通り一年を通じ暖かく春々々々名花が咲き乱れる。雲南大学（雲大）の歴史は古く、百年の歴史を誇る。現在、学生数一万人で國家重点大学に位置付けられ、西南地域の研究・教育の中心となっている。一昨年九月より一年間、経済学院の留学研究奨励機会を得た。広大な大陸から日本、アジア、そして世界を視ることは、これまでの研

産・学・官の連携協定

犬山市・犬山商工会議所・名古屋経済大学
連携交流協定締結式



左から末岡学長、田中市長、桑原会頭

産・学・官のつながりを深めるため、犬山市、犬山商工会議所、名古屋経済大学の三者「連携交流協定」を結ぶことになり、十一月十一日、本学七号館の会議室で締結式を行いました。この日、田中志典市長、桑原正則会頭、末岡照章学長が顔を合わせ、「地域社会の充実に公発展及び市民福祉の増進に寄与することを目的とする」という内容の文面に署名した協定書を交換しました。

短期大学部キャリアデザイン学科
准教授 後藤 基

研究の確證と今後の新しい視点での課題を教えた。研究大学院では、誰もが日本からの研究に大いなる歓迎と日本からの教育に興味を示してくれた。留学先へ、雲南大学の主催による「日中経済シンポジウム」を開催することになった。ここでは、日本側報告で八日、中国側報告十四日、五日の日程で中国問題を中心に話し合い、大いに盛り上がった。このシンポジウムの成果は、書名「中国・日

犬山市、商工会議所と本学が結ぶ

に関する覚書を取り交わしていましたが、それを発展させたものです。また、同市とは初めての「産・学・官の連携協定」です。

犬山市初となる産・学・官連携は、地域協力が、大なる使命です。今回締結された協定が、犬山の柱となるべき。互の間に一層の議論や実践の機会をもたらし、これを奨励し、互に、将来の発展に向けて、確実と大きな一歩が踏み出されたことを大歓迎したいと思います。

本「東進連盟」として北京経済出版から、昨年十月に出された。特別講演を五回行った。学生達は非常に熱心で真面目である。話の途中から携帯電話を使う学生はいない。全員が

メモを取り、話が終わると全員が質問の举手をする。質問への回答はまた次の疑問を生み、質問はいつまでも終わらない。中国では「先生の日」があり、また先生を敬する「ナイ」があり、その学生達二階に私の専門である情報学の調査に役目も出かけた。これらの成果は論文にまとめ、幸運にも中国の全国誌に発表することができた。過去に比べて出かけた芸術ではあるが、今回の留学はさらに未知の扉を開いてみたいと思いがする。



名経大会計人会 第2回講演会



名古屋経済大学
経済学部
同会計人会理事 伊藤博美

名古屋経済大学と同会計会の校友でつくられた「名古屋経済大学会計人会」(法律事務所)の第2回講演会が十一月十日、名古屋市内のホテルで開かれ、会員を主に約五十人が出席しました。講師は会社法の第一人者として知られる酒巻俊雄「本学会会費教授 早稲田大学有教教授」で、会計士、税理士にさらには重要項目である株主に関して、「株主の議決権の機能と活用方法」(非公開会社の実務対応)と題する講演を聴くことができました。このあと、総会に移り、会報告、事業報告がありました。



人文科学研究会 講演会

十一月十五日、本学人文科学研究会の講演会が本講堂にて開かれました。講師にお迎えしたのは、東京大学有教教授、亀井俊介先生。日本比較文化論やアメリカ大衆文化に関する著作を多数出版されて、学士院賞や日本エッセイストクラブ賞を受賞されています。

会場はアメリカが見えて大団円という演題でお話しいただきました。お聞きながら得られた情報で一生懸命アメリカの目を見、同時に日本を見ていた亀井、明治期の日本人の妻が、中浜万次郎(ジョン万次郎)や福沢諭吉などのアメリカ開国記を解説

企業法制研究所 公開講演会

十月十九日、名古屋ガゼンパレスにおいて、本学企業法制研究所主催による、第十七回公開講演会が開催されました。今回のテーマは、「中国・韓国における会社法改正の近時の動向」でした。講師として、白岡隼氏(中国復旦大学法学院副教授)、王麗儀氏(韓国慶星大学校教授)をお招きし、酒巻俊雄所長(本学大法院教授)がコーディネーターを務めました。

十月十九日、名古屋ガゼンパレスにおいて、本学企業法制研究所主催による、第十七回公開講演会が開催されました。今回のテーマは、「中国・韓国における会社法改正の近時の動向」でした。講師として、白岡隼氏(中国復旦大学法学院副教授)、王麗儀氏(韓国慶星大学校教授)をお招きし、酒巻俊雄所長(本学大法院教授)がコーディネーターを務めました。



左から伊藤博美、清水樹

して、たくさんかかて明らかにかなりまし。現在、アメリカに関する情報はほぼ毎日受け取り、また実際に現れ、さらに滞在と経験のある日本人も少なくありません。しかし、亀井先生のお話を通して、現や下級士の日から見たアメリカの見聞に触れることによつて、その異国との交流が密になつた時代へ入り、改めて異国としてのアメリカを感じる事ができたように思います。

本学教員、学生に加え、学内での開催であったにもかかわらず、一般の方にもご参加いただき、約百二十名が「楽しい」アメリカに思いを馳せたりと、とても科学的です。

(人文生活学部講師 伊藤博美)

TOEIC 英語力を高めましょう

経営学部准教授 近藤利恵



本学の英語教育センターは英語担当教員をセンター員として、学生の英語力の向上と地域社会への貢献を目的に2013年に設立されました。英語Specialized Language Centerで英文学を取り、VMEICやJ-TOEICの認定プログラムを開始し、TOEICテストの運営母体であるインテグラリティを注いでいる活動はTOEIC学内課の支援です。今年度「TOEIC支援プロジェクト」を開始し、TOEICテストの運営母体であるJIBC 国際ビジネスコミュニケーション協会との連携も進めています。

本学では2010年度よりTOEIC学内試験を年一回開催しています。2012年度に法学部が「TOEIC対策英会話ⅠⅡ」を開講し、受験者が増え、毎年約10名が受験しています。結果は合格は全くなく、Fの人が多いです。毎年受験者若しくはスア・アップを果す学生もいます。高スコアの学生には奨励金を与え、学生の英語学習をバックアップしています。大学では系統的に英語の授業において入学時からTOEICの意義を説明し、「TOEIC対策英会話ⅠⅡ」を中心とした英語講習の履修モデルを提示し、三年次修時には四百名を超えることを目標に、一年次からのチャレンジを勧めています。

本学においても学生の基礎的な英語力を高める教育の一環として漢字力向上の取り組みがなされています。六年前から学は日本語学力検定定期より検定会場に指定され、毎年「ないし」漢字検定試験が行われています。今年度は既に十一月一回目が行われましたが(四十九名が受験、今年月に二回目が行われる予定です)。大学生にもつとめて漢字の勉強を促して、と思われるかもしれませんが、高校までの勉強が積み残してきたのは、早稲田大学ならばかなり多いと見られます。漢字の勉強は主に「一年次」「基礎ゼミ」の中心で行われます。三、四年次は「専門ゼミ」でも専門の勉強と並行して指導されている教員もいます。各自の到達度に合わせ問題集を取り組み、時々模範試験が行われます。「日本語リッスン」として、一年生対象の科目も取り組まれています。

団体名	大会名	成績
弓道部	東海学生弓道女子新人戦	個人の部優勝
新調部	東海学生剣道優勝大会	2部リーグ 16チーム中 8位
硬式野球部	愛知大学野球秋季リーグ戦	3部リーグ 5位
武道部	愛知県学生柔道新人選手権大会	1回戦敗退
女子バレーボール部	東海男女バレーボールリーグ戦秋季大会	7部リーグ 11チーム中 8位(兼)2位
ソフトテニス部	東海大学ソフトテニス大会	男子 4部 7チーム中 4位 女子 4部 6チーム中 4位
カッタラビ部	ジャパニック In KANTO	5チーム中 3位 得失点差により予選敗退

体育系クラブ大会実績一覧

団体名	大会名	成績
男子バカボーン部	東海学生バカボーンリーグ戦	3部リーグ 36チーム中 4位
男子バレーボール部	東海男女バレーボールリーグ戦秋季大会	6部リーグ 7チーム中 3位
軟式野球部	東海学生軟式野球連盟秋季リーグ戦	11チーム中 10位
バントウリング部	バントウリング東海大会	トーナメント中の部 金賞
ハンドボール部	東海学生ハンドボール秋季リーグ戦	4部 5チーム中 1位 2部 4チーム中 4位
ラグビー部	東海学生リーグ戦	1部 1勝1敗3戦敗退

漢検 漢字力を高めるために

経済学部教授 伊藤幸典



「わたしは、書く仕事がしたい。」
「この文章はどんな意味でしょうか？」
「①私は、書く仕事がしたい。」
読書の方は同じですが、漢字で書くことの大切さには気づいていない。私などは、耳で音声を聞いても、その言葉の意味を漢字に変換しながら理解している。漢字変換が間違ったら、とんでもない誤解をする事になりますね。同じ音声でも、その人の意味を持つ言葉が、これと日本語の意味の違いです。「彼はいつもメイキョウシスイの心」

境にいる。一聞き手が「同じ水」という漢字熟語を知らなければ、意味が伝わるという学生は、
生徒、学生の基礎学力低下が国民的交際論を促しているが、尾池和夫・京都大学総長は、基礎学力の基となる基礎日本語力、と言っています。キョロンの長・内田祖一さんは漢字を覚えることの重要性を指摘してはいます。漢字力を高めること、読み書きの力、思考力を高めることが出来よう。まず、
漢字力を高めるための取り組みとして、「漢検」が行われています。幼稚園児から十歳代の子まで、全国で二百六十四人強が受験しています。十八年度、漢字の勉強は実用的です。実際の役に立ちます。しかし、かまされただけではありません。漢字の勉強は脳の全般的な活性化をもたらすという研究もあります。これは年齢を問いません。スマホによっての走りこみ・形迹トレトレーニングといったものでも、毎日で、
大学は高度の思考力・専門的知見と技能を身に付ける場ですが、基礎的な力がないと、
状況では本来の役割をちゃんと果たせません。多くの大学において読み・書き・計算の基礎能力が低下している状況が報告されています。

漢字の勉強は主に「一年次」「基礎ゼミ」の中心で行われます。三、四年次は「専門ゼミ」でも専門の勉強と並行して指導されている教員もいます。各自の到達度に合わせ問題集を取り組み、時々模範試験が行われます。「日本語リッスン」として、一年生対象の科目も取り組まれています。漢字の勉強は主に「一年次」「基礎ゼミ」の中心で行われます。三、四年次は「専門ゼミ」でも専門の勉強と並行して指導されている教員もいます。各自の到達度に合わせ問題集を取り組み、時々模範試験が行われます。「日本語リッスン」として、一年生対象の科目も取り組まれています。

東海学生弓道女子 新人戦で優勝



十一月一日に行われた新人戦で、個人の部で優勝することができました。顧問の先生から「平成二年の部員以来の好成績だよ、おめでとう」と言われ、感激しました。各経大の弓道部は今年、五月に出場した初めての大会の試合では、とても緊張していましたが、しっかりと勝ち取ったことが大きかったです。この一年間、専攻の練習や強化合宿など、技術・精神力両面の鍛錬を重ね、弓道部の仲間とたくさん苦戦を共にしました。決勝の対戦では八本まで進みましたが、最終と落ちていく的の向きの存在が大きかったです。弓道部の仲間が頑張ってくれたおかげで、そこぞ深まった私自身も充実していたのだと思います。私を支えてくれたすべての人に、ありがとうを言いたいです。(望月重紗)

文科省の科学的研究費 本学の三件に交付

文部科学省の平成十九年度科学研究費補助金の交付対象者が決まり、名古屋経済大学では次の三件が選ばれた。

〔審多と文明十八世紀イタリヤの視覚〕 川津雅江准教授 (法学部)

〔セクシリアリティの観点から見た近代フュニウム思想の成立と展開〕 鈴木康夫講師 (人間生活学科)

〔食品廃棄フェノールの許容濃度抑制作用とその関連連動因子に与える影響〕

漢字検定合格者数	平成14年度(平成15年度)		平成19年度	
	2級	3級	2級	3級
2級	0	2	1	9
3級	10	15	15	10
全受検者数	27	109	96	84



京都大学 人文科学研究所 助教 国松 豊次

名古屋経済大学で学び、ここではご存知の方もいらっしゃるでしょうが、現在、私は京都大学長任期研究所の一角が内久保サユナバスに居候せられております。しばらく前、耐震強化問題が日本中を大騒ぎしましたが、その余波を伴って

大学は公共の場。禁煙徹底を。

京都大学長任期研究所も、今年になって研究所の建物の耐震補強工事することになりました。それだけでなく、古い建物だったためですが、そのため、工事のあいだ、どこかに一時的に避難しなければいけなくなったのですが、さいわい名古屋経済大学のこの好意によりまして、キャンパスの一部を貸っていただけることになりました。

私たちの学長任期研究所は、京都大学に属していますが、生きたサルをなくさん飼育することもあって、京都から離れた大山市に四年ほど前に設立されました。

大山野から歩いて十五分ほど、日本企業一キートンとは背中合わせの位置にあります。学長任期研究所の研究ならんでもあります。遺匠宇田川化石、はたまた「止んで、まきまな角炭石」、類人猿やその他のサルも調査を進めています。私自身は主に化石を取り扱っており、毎年アメリカのクニヤや東南アジアのタイなどに出かけ、野外を歩き回って、霊長類、特に類人猿の化石を探しています。というので、私ら人間の祖先がこの世界にどのよう出現したのかを知るには、私たちにいろいろ近い親類である類人猿

の進化の歴史を明らかにしていくのはいいと思いますから。

霊長類研究所は大学の「部」ではないえ、京大本体から分離されて、大学院生が二十、三十人いるだけで、学部生がありません。そのため、おん、たぐさんの学生の姿を機会にというのがありませんが、名経大に研究室が一時移転してから、構内を歩いて、入り口に立つ大学の玄関を歩いて、感じを出してあります。田園のなか、木々におおわれた丘の上にあるという立地も制約的になかなかならぬと思っています。

ただ、外遊がままものとして、構内を歩いていて目に付くのは、灰皿が非常に多いことです。灰皿が多いのはタバコのポイ捨てを防ぐためかもしれませんが、灰皿のあるところでタバコを吸っていい、かえって学生の喫煙を助長していきかねないとも思えます。喫煙は生の健康にもとても害になります。また、公共の場ではタバコを吸わないという礼儀知らないまま社会に巣立つていくことになるのではないかと心配です。タバコの害を減らすという社会的な義務、たは私がこのような活動を始めています。

京都大学長任期研究所は今年三月予定、まで本学ララビなどで禁煙していただきます。



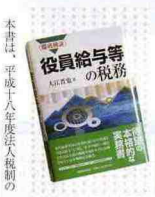
「多角化戦略と経営組織」 秋原 俊彦 経営学部准教授 著

本書では、従来、企業が多角化研究の理論的考察に力を入れて分述されてきたなかで多角化のドラインディングとプロセスを明示的に提示できるように、新たなファクトフィインディングを提示しています。新しい理論的枠組みを提示すると同時に、現代企業が内包する課題に理論的かつ具体的に挑戦しました。組織については、組織機能のレベルに留まらず、トップマネジメントの視野から、情事特有の必要性をから規定される情報処理能力や、組織に対して要求される組織の機能処理能力との関係性まで踏み込んで理論化を試みましたが、また企業の多角化が何故行なわれるのかについて、従来の規定に留まることなく、より広く多角化を分析し得る理論的視野を提出しました。さらに本業回復を促進多角化という二極への動きを歴史的に把握



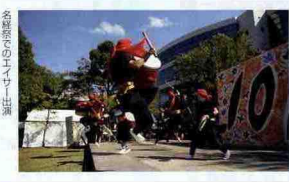
「アメリカの租税政策」 本庄 賢一 本学経済学研究所教授 著

し、このような多角化は正の収益キャッシュの発生が多角化抑制、負の収益キャッシュの発生が多角化への推進をそれぞれ抑制するものとして認識されています。最後に企業が多角化、非多角化をいかに推進していくかについて、景気変動を含めた一般化されたモデルを提示して取り扱っており、学生諸君にも是非読んでいただきたい一冊です。



「役員給与等の税務」 大江 晋也 本学経済学研究所教授 著

平成十九年六月に「アメリカの租税政策」を出版し、「アメリカの租税法」、特に国税租税法専門に研究してきているが、グローバル化の時代には日本の企業、政府にとって世界各國ととりわけ米国の税制、税務行政の構築は不可欠だと感じていました。租税のパラダイムがナナ以降米国の租税政策と世界政治経済に大きな影響を及ぼしてきてきたので、米国の租税政策の変化に際して世界各國、



多喜のエイサー踊

「ちんすこう」設立 沖繩県人会

本学に在籍者一百二十名による沖繩県人会「ちんすこう」が九月に設立されました。沖繩のお土産と言えば、ちんすこう。昔からこんな地方に親しまれていて、沖繩の代表的なお土産。本会の存在も広く知たてというより親しまれているのだというので行われました。「大山いわいフェスティバル」に沖繩料理店を出展するなどの活動を始めています。

改正により、役員給与の規定が改正されました。そこで、その改正の問題点をとりあげ法的に徹底検査して解説したのもであります。役員給与とは本来はすべて損金（経費として認められる）のものでありますが、この規定により、原則損金不算入（経費に含まない）という条文の目的となっておりまして、一定の要件の場合にだけ損金算入を認めるという、従来の規定とは逆転した改正になっています。本書では、主な内容として、第一点、法人税法第五十四第四項に、「定期同額給与」、「事前約定届出給与」および「利益超過給与」の三つについて、一定の要件を備えていない場合にのみ損金算入が認められるという規定を挙げまして、事例をあげて解説しています。第二点は、会社法の改正により、人任仕の出現が認められ非専任役員として、個人事業者とのクランスマックといふこと、法人税法第五十四第五項、また、社長の給与に当たる給与所得控除額を損金不算入する規制が新たに設けられました。このように、中小企業に対する税制強化によって、税務を取りあけて、具体例をあげ解説しています。

CAMPUS FESTIVAL

10.20(土)~21(日) 名経祭から



テーマ:「ワン・オー・ワン」



平成20年度(2008年度)入試日程

※選考方法については、「2008年度入学試験要項」にてご確認ください。

試験区分		学部・学科	出願期間(消印有効)	面接日または試験日	合格発表日
学 力 (前期)	A日程	全	1月11日(金)~1月21日(月)	1月26日(土)・27日(日)【自由選択】	1月30日(水)
	B日程		1月11日(金)~1月28日(月)	2月 2日(土)	2月 5日(火)
	C日程		1月11日(金)~2月 2日(土)	2月 8日(金)	2月11日(月)
学 力<後期>	全	2月 8日(金)~2月22日(金)	2月27日(水)	3月 1日(土)	
	センター 利用試験	全	1月11日(金)~2月 4日(月)	本学独自の個別試験は 実施しません。	2月11日(月)
	全	2月 8日(金)~2月22日(金)	3月 1日(土)		
全	2月29日(金)~3月10日(月)	3月15日(土)			
社 会 人	全	2月 9日(土)~2月22日(金)	2月27日(水)	3月 1日(土)	

※学力試験の学外試験場について【全日程】本学・名古屋栄キャンパス [1/26] 愛知県【豊橋市】・三重県【津市】・静岡県【静岡市】・長野県【松本市】
[1/27] 愛知県【岡崎市・半田市】・静岡県【浜松市】・福井県【福井市】

試験区分		専攻	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日
法学研究科	修士	法学	1月15日(火)~1月23日(水)	2月 9日(土)	2月13日(水)
	博士前期	企業法学			
会計学研究科	博士前期	会計学	1月22日(火)~1月30日(水)	2月10日(日)	2月20日(水)
	博士後期				
人間生活科学 研究科	Ⅱ期	栄養管理学	2月26日(火)~3月 5日(水)	3月 9日(水)	3月12日(水)
	Ⅲ期	幼児保育学			

※試験場について【法学研究科・会計学研究科】名古屋栄キャンパス 【人間生活科学研究所】本学大学院